

筑波学院大学 オフ・キャンパス・プログラム  
平成30年度報告書



## 1. 社会参加活動学生数

表1 OCP 社会参加活動学生数

授業名	受入団体数	学生数
実践科目 A	25 団体 (32 イベント)	延 159 名 (144 名)
実践科目 B	41 団体	延 147 名 (143 名)
実践科目 C	2 プロジェクト	2 名
合計		延 308 名 (289 名)

## 2. 実践科目 A

今年度は 25 団体 32 イベントで延 159 名の学生が活動を行った。以下、表 2 は受入団体の一覧である。

表2 実践科目 A 社会参加活動一覧

No.	受入団体	プログラム名	合計	人数
1	つくば市スポーツ振興課	つくばマラソン	20 名	20 名
2	おしゃべり会	病院でのクリスマス会	18 名	5 名
		病院での夏祭り		13 名
3	茨城県立中央青年の家	感動夢体験！ in 中央	16 名	1 名
		ファミリーサマーキャンプ～アウトドアを楽しもう～		1 名
		ファミリースイートポテト農園～収穫～		7 名
		みんな集まれ！ネイチャークラフト～集まれ未来の発明家～		4 名
		モリのホイクエン		3 名
4	認定 NPO 法人宍塚の自然と歴史の会	里山やわやか隊	13 名	5 名
		収穫祭		8 名
5	NPO つくば環境フォーラム	オオムラサキの棲む里山作り	11 名	11 名
6	音の宝箱・つくば企画運営会議	音の宝箱・つくば 2018	10 名	10 名
7	つくば遊ぼう広場の会	子供との冒険遊び	9 名	9 名
8	つくば市周辺市街地振興室	つくば市谷田部商店街まち歩き	9 名	9 名
9	セイラビリティ土浦	誰でも楽しもう霞ヶ浦	7 名	7 名
10	つくばボードゲーム愛好会	子どもとのボードゲーム	6 名	6 名
11	つくば自立生活センターほにゃら	障害のある人もない人もみんなが楽しめる運動会	6 名	6 名
12	つくば市市民活動センター	第 9 回世界のつくばで盆おどり 2018	5 名	5 名
13	茨城県立児童センターこどもの城	家族キャンプ 2018① in こどもの城	4 名	2 名
		家族キャンプ 2018② in こどもの城		2 名
14	つくばセンター地区活性化協議会	ランタンアート	4 名	4 名
15	茨城ワクドキクラブ	WAKUDOKI キッズフェス	4 名	4 名

16	リバティー インターナショナルスクール	インターナショナルスクールでの学童保育	3名	3名
17	筑波技術大学	障がい者スポーツ大会	3名	3名
18	筑波山クリーンアップ大作戦実行委員会	筑波山クリーンアップ大作戦	3名	3名
19	アートタウンつくば実行委員会	アートタウンつくば 2018 大道芸フェスティバル	2名	2名
20	NPO 法人ままとーん	保育サポート	1名	1名
21	清水洞の上自然を守る会	環境保全活動	1名	1名
22	筑波学院大学セグウェイプロジェクト	国際情報オリンピック日本大会セグウェイ体験会	1名	1名
23	つくば市社会福祉協議会	夏休みふれあいサロン	1名	1名
24	高藤先生	つくば科学フェスティバル 2018	1名	1名
25	山野井先生	つくば科学フェスティバル 2018	1名	1名
		合計	159名	

### 3. 実践科目 B

今年度は 41 団体で延べ 147 名の学生が活動を行った。以下、表 3 は受入団体の一覧である。

表 3 実践科目 B 社会参加活動一覧

	受入団体	参加者数
1	筑波山クリーンアップ大作戦実行委員会	12
2	プロジェクト茨城	10
3	アートタウンつくば実行委員会 (つくば市商工会)	9
4	つくば市国際交流協会	8
5	つくばエキスポセンター (つくば科学万博記念財団)	8
6	つくばセンター地区活性化協議会	7
7	つくば市市民活動センター	7
8	音の宝箱・つくば企画運営会議	7
9	認定 NPO 法人宍塚の自然と歴史の会	5
10	リサイクルを推進する会	5
11	つくばボードゲーム愛好会	5
12	吾妻まつり実行委員会	5
13	つくば科学フェスティバル (学内プロジェクト)	5
14	オーガニックファームつくばの風有限会社	4
15	茨城県立中央青年の家	4
16	つくばセグウェイプロジェクト (つくば市科学技術振興課)	4
17	KVA CUP 2018 (英語スピーチコンテスト) (学内プロジェクト)	4
18	NPO 法人つくばフットボールクラブ	3

19	有限会社モーハウス	3
20	NPO 法人動物愛護を考える茨城県民ネットワーク (CAPIN)	3
21	つくばパソコンボランティアサークル	3
22	NPO 法人つくば環境フォーラム	2
23	株式会社カスミ	2
24	つくば路 100km 徒歩の旅運営協議会	2
25	つくば遊ぼう広場の会	2
26	アジア友情の会	2
27	常総市国際プロジェクト (学内プロジェクト)	2
28	NPO 法人にっこりの森	1
29	カフェ・ド・グルマン	1
30	一般社団法人つくば青年会議所	1
31	市民ネットワークわくわくプロジェクト土浦	1
32	NPO 法人青少年の自立を支える会シオン	1
33	おもちゃライブラリーさくらんぼ	1
34	子供工房バオバブ	1
35	茨城県県南生涯学習センター	1
36	認定 NPO 法人水戸こどもの劇場	1
37	セイラビリティー土浦	1
38	つくば観光ボランティア 298 (一般社団法人つくば観光コンベンション協会)	1
39	かすみがうら市歴史博物館	1
40	NPO 法人茨城県南生活者ネット	1
41	つくば開成高校	1
	合計	147

#### 4. 実践科目 C

今年度は2つのプロジェクトを2名の学生が活動を行った。以下、表4はプロジェクト一覧である。

表4 実践科目 C 社会参加活動一覧

	プロジェクト名 (受入団体)	参加者数
1	子ども向け絵本製作と読み聞かせ (つくば遊ぼう広場の会)	1
2	子ども向けプログラミング教室	1
	合計	2

## 5. 学生アンケート結果

### 5. 1. 実践科目 A : 回収 116 名 (学生 144 名の 80.6%)

- 「プラスになった」と回答した学生 : 83.6% (97 名) (H29 : 78.2%、+5.4%)
- 1) 「楽しかったし、プラスになった」 54 名 (46.6%) (H29 : 41.8%、+4.8%)
- 2) 「楽しくなかったが、プラスになった」 43 名 (37.1%) (H29 : 36.4%、+0.7%)
- 「プラスにならなかった」と回答した学生 : 16.4% (19 名) (H29 : 21.8%、-5.4%)
- 3) 「楽しかったが、プラスにならなかった」 14 名 (12.1%) (H29 : 11.8%、+0.3%)
- 4) 「楽しくなかったし、プラスにもならなかった」 5 名 (4.3%) (H29 : 10.0%、-5.7%)

### 5. 2. 実践科目 B : 回収 97 名 (学生 145 名の 66.4%)

- 「プラスになった」と回答した学生 : 82.5% (80 名) (H29 : 81.1%、+1.4%)
- 1) 「楽しかったし、プラスになった」 49 名 (50.5%) (H29 : 58.1%、-7.6%)
- 2) 「楽しくなかったが、プラスになった」 31 名 (32.0%) (H29 : 23.0%、+9.0%)
- 「プラスにならなかった」と回答した学生 : 17.5% (17 名) (H29 : 18.9%、-1.4%)
- 3) 「楽しかったが、プラスにならなかった」 11 名 (11.3%) (H29 : 14.9%、-3.6%)
- 4) 「楽しくなかったし、プラスにもならなかった」 6 名 (6.2%) (H29 : 4.1%、+2.1%)

### 5. 3. 実践科目 C : 回収 2 名 (受講学生 2 名の 100%)

- 「プラスになった」と回答した学生 : 100% (2 名) (H29 : 62.5%、+37.5%)
- 1) 「楽しかったし、プラスになった 1 名 (50.0%)」 (H29 : 50.0%、0%)
- 2) 「楽しくなかったが、プラスになった 1 名 (50.0%)」 (H29 : 12.5%、+37.5%)
- 「プラスにならなかった」と回答した学生の 0% (0 名) (H29 : 37.5%、-37.5%)
- 3) 「楽しかったが、プラスにならなかった」 0 名 (0%) (H29 : 12.5%、-12.5%)
- 4) 「楽しくなかったし、プラスにもならなかった 0 名 (0%) (H29 : 25.0%、-25.0%)

### 5. 4. これまでのまとめ

平成 18 年度から平成 30 年度までの、13 年間の結果は以下の表 5 と図 1 のようになる。

表 5 学生アンケート結果 (平成 18 年度から平成 30 年度)

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
プラスになった(実践 A)	65.7%	77.9%	86.0%	75.9%	78.4%	87.5%	85.1%
プラスになった(実践 B)	69.4%	82.2%	84.6%	89.5%	91.9%	80.3%	85.3%
プラスになった(実践 C)		78.6%	78.3%	84.5%	88.5%	86.0%	100.0%
プラスにならなかった(実践 A)	30.0%	16.9%	13.1%	23.0%	20.3%	12.5%	12.9%
プラスにならなかった(実践 B)	27.6%	13.5%	14.3%	7.6%	6.4%	19.6%	10.7%
プラスにならなかった(実践 C)		19.4%	18.6%	15.5%	8.9%	12.0%	0.0%

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平均
プラスになった(実践 A)	88.9%	93.8%	92.4%	74.5%	78.2%	83.6%	82.1%

プラスになった(実践 B)	82.2%	88.2%	84.6%	88.1%	81.1%	82.5%	83.8%
プラスになった(実践 C)	100.0%	88.9%	91.7%	92.9%	62.5%	100%	87.7%
プラスにならなかった(実践 A)	9.9%	6.2%	7.6%	25.5%	21.8%	16.4%	16.6%
プラスにならなかった(実践 B)	17.7%	10.5%	15.3%	11.9%	18.9%	17.5%	14.7%
プラスにならなかった(実践 C)	0.0%	11.1%	8.3%	7.1%	37.5%	0%	11.5%

\*) 実践科目 C は、平成 19 年度から平成 23 年度：必修科目、平成 24 年度から平成 26 年度：選択科目、平成 27 年度から：選択必修科目

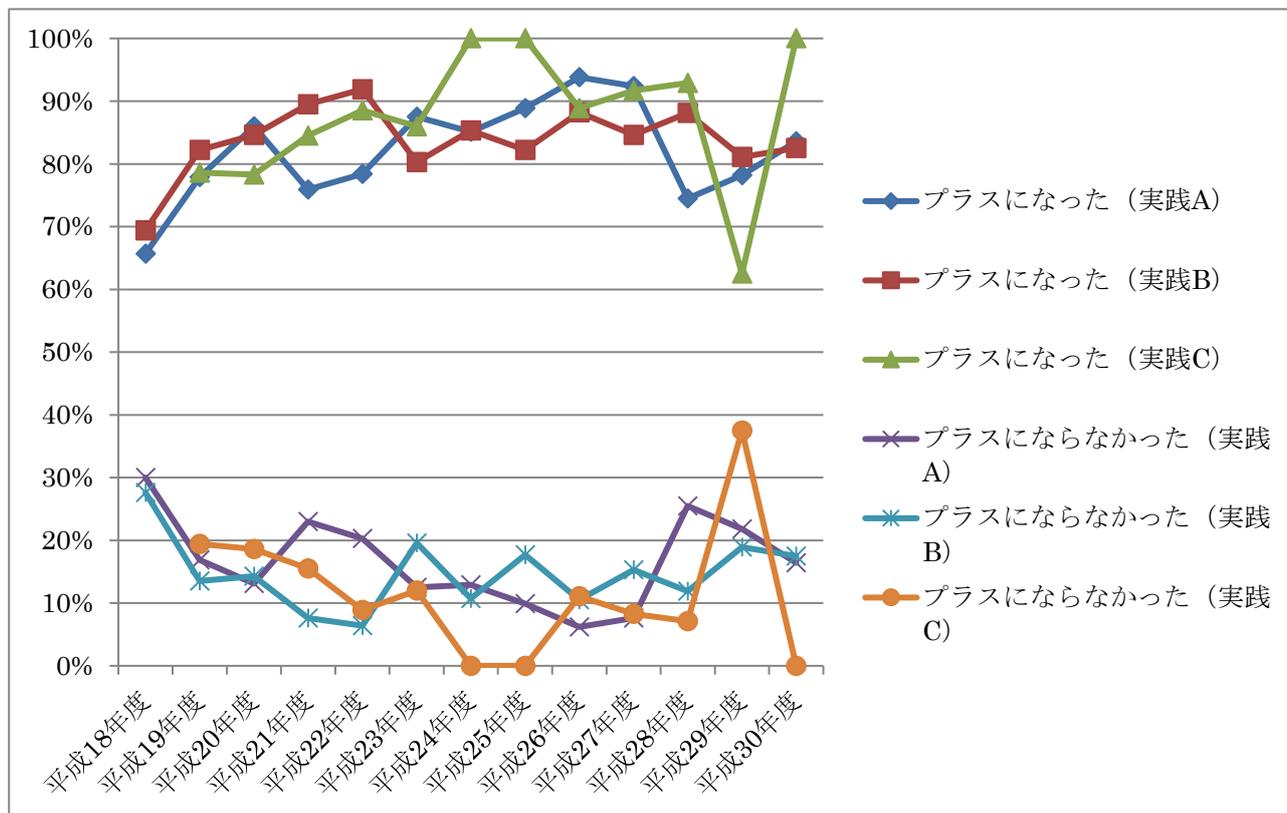


図1 学生アンケート結果 (平成 18 年度から平成 30 年度)

## 6. 受入団体アンケート結果

平成 18 年度の実践科目 B 開始当初より、受入団体から 5 段階評価のアンケートを行っており、今年度は表 6 の結果となった。

表 6 実践科目 B 受入団体アンケート結果 (平成 30 年度)

No.	評価項目	1	1.5	2	2.5	3	3.5	4	4.5	5	合計	平均
I	今回の筑波学院大生の社会活動参加は貴団体に役立ったと思いますか？	1		4		1		14	0	21	41	4.2
		(0)		(1)		(0)		(11)	(0)	(17)	(29)	(4.5)
II	今回の筑波学院大生の社会活動参加は学生の社会力 (様々な人たちと良い関係を作り、社会の運営に参画し、社会に貢献することができる力) 向上に役立ったと思いますか？	0		1		4		16	0	20	41	4.3
		(0)		(0)		(2)		(15)	(0)	(12)	(29)	(4.3)
		(1)		(0)		(3)		(13)	(1)	(22)	(40)	(4.4)

Ⅲ	今回受入れた学生の活動状況 はどうでしたか？		1	4	17	0	19	41	4.3
			(1)	(1)	(12)	(0)	(15)	(29)	(4.4)
			(2)	(4)	(11)	(1)	(22)	(40)	(4.4)

評価1：思わない（良くなかった）、3：普通、5：思う（良かった）

( ) 中段は平成29年度、下段は平成28年度のデータ

また、平成18年度から平成30年度までの、13年間の結果は以下の表7と図2のようになる。

表7 受入団体アンケート結果（平成18年度から平成30年度）

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
I. 団体に役立ったか	4.2	4.5	4.5	4.6	4.5	4.1	4.6
II. 社会力向上に役立ったか	4.2	4.4	4.3	4.6	4.3	4.2	4.5
III. 学生の活動状況	4.0	4.4	4.3	4.3	4.4	4.0	4.4

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平均
I. 団体に役立ったか	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.2	4.4
II. 社会力向上に役立ったか	4.2	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3
III. 学生の活動状況	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.3

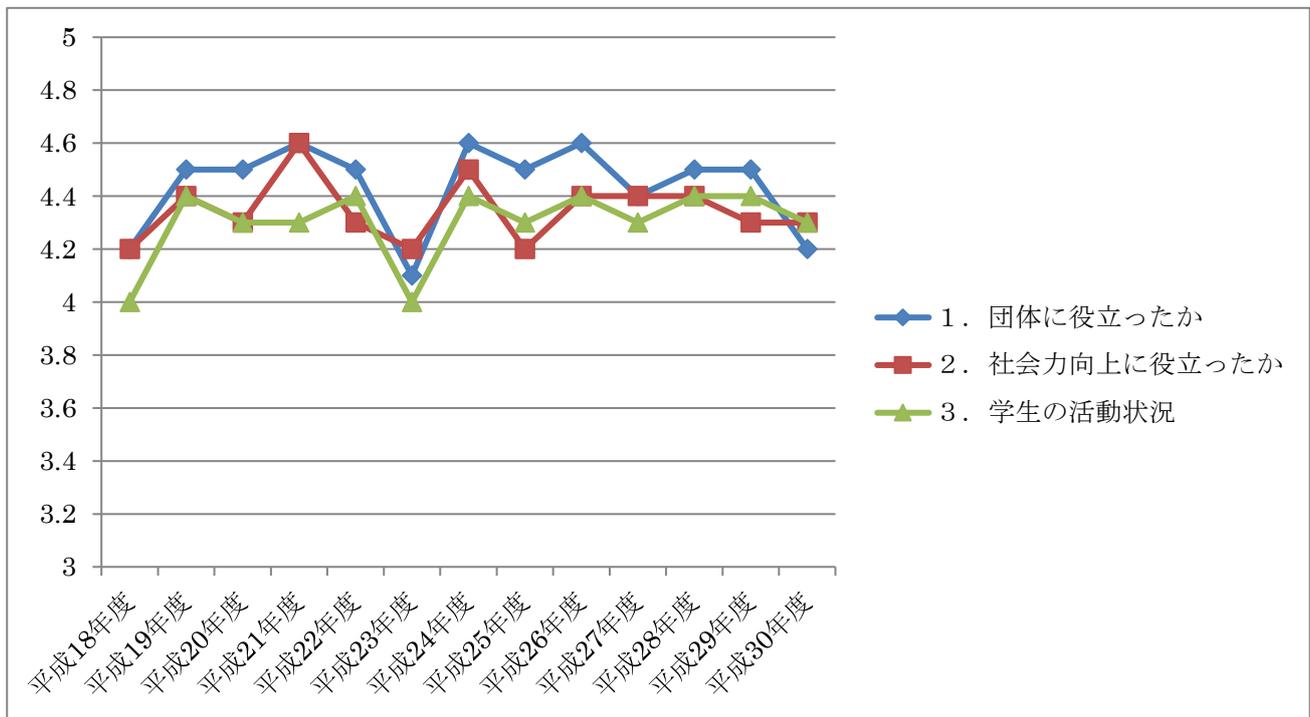


図2 受入団体アンケート結果（平成18年度から平成30年度）